



2022年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社城南進学研究社  
代表者名 代表取締役社長CEO 下村 勝己  
(コード番号 4720 東証スタンダード)  
問合せ先 常務取締役執行役員CFO 杉山 幸広  
(TEL. 044-246-1951)

## 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月20日に公表した2023年3月期第2四半期(累計)期間(2022年4月1日～2022年9月30日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想と実績値との差異

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

|                                  | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に<br>帰属する<br>四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|----------------------------------|-------|-------|-------|--------------------------|-----------------|
|                                  | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円                      | 円 銭             |
| 前回発表予想(A)                        | 3,231 | 77    | 82    | 48                       | 6.11            |
| 実績値(B)                           | 3,064 | 5     | 13    | △23                      | △2.96           |
| 増減額(B-A)                         | △167  | △72   | △69   | △71                      |                 |
| 増減率(%)                           | △5.2  | △93.5 | △84.1 | —                        |                 |
| (ご参考)前第2四半期実績<br>(2022年3月期第2四半期) | 3,241 | 98    | 99    | 0                        | 0.06            |

#### 2. 差異が生じた理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間における売上高につきましては、主に個別指導部門において、夏期講習は概ね計画通りとなりましたが、新規入学が低調であることや受験学年の減少により単価が減少したこと、また、映像授業部門においては、在籍生徒数が前年同期比で増加しているものの、コロナ禍で制限されていた学校行事の再開等の影響で受講機会が減少したことなどにより、予想を下回ることとなりました。

また、この売上高の下振れに伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても予想を下回ることとなりました。

#### 3. 期末配当について

期末配当につきましては、1株当たり5円から変更はございません。

なお、通期連結業績予想につきましては、個別指導部門において、コンタクトの復調により入学者が増加していること、顧客満足度の向上により退学が抑止されていること、また、映像授業部門において、継続受講が順調であることなどから現時点では前回予想値を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

以上